



# 平成 27 年度みんなねっと 近畿ブロック家族の集い 障がい者が地域で安心して生きるために 2015 年 10 月 10 日(土)

日時：2015 年 10 月 10 日（土） 13:00～16:00(受付:12 時 30 分から)

場所：兵庫県民会館 9F けんみんホール（神戸市）

参加料：無料

主催：(公社) 全国精神保健福祉会連合会  
(みんなねっと)

(公社) 兵庫県精神福祉家族会連合会  
(ひょうかれん)

事務局（お問い合わせ）

(公社) 兵庫県精神福祉家族会連合会  
(ひょうかれん)

兵庫県神戸市中央区坂口通 2 丁目 1-1

電話/FAX 078-891-3871/891-3872

E-Mail [hyokaren@citrus.ocn.ne.jp](mailto:hyokaren@citrus.ocn.ne.jp)



平成 27 年度(2015 年度)

## みんなねっと近畿ブロック家族の集い

『障がい者が地域で安心して生きるために』

日時 平成 27 年 10 月 10 日(土) 13 時~16 時

場所 兵庫県民会館 9F けんみんホール

兵庫県神戸市中央区下山手通 4-16-3 TEL:078-321-2138

(神戸市営地下鉄『県庁前』駅,東 1 出口徒歩 2 分、JR『元町』駅,徒歩 7 分)

申込不要 関心のある方はどなたでもご参加ください(参加無料)

近年、精神障がい行政においては『病院中のケア』から『地域医療やケアを含めた生活支援』に転換を目指してきたが、大幅な遅れを生じている。

その原因のひとつは地域への受け入れ態勢、整備の遅れである。地域でのケアを含めた居住の遅れであり、家族支援の遅れである。また就労支援体制も殆ど進んでいない。障害を持ちながら地域で生活し働くことは大変ではある。

しかし、定着して働くことは、収入を得るだけでなく、心身の回復をもたらし、社会に貢献でき、何よりも、本人が望んでいる生きがいを実現する。それには、

①退院後の新しい生活のサポートのための訪問看護 ②地域生活支援・充実のための日中・居住支援 ③どんな仕事があるか等の就労移行について ④就労後の就労支援について等の体制を必要とします。精神障がい者が少しでも社会に貢献でき、生きがいを持てるような多様な工夫を共に考えていきたい。

### 家族の集いスケジュール

12:30 開場・受付

13:00 開会・主催者挨拶

13:15 来賓挨拶

13:30 基調講演

NPO 法人全国地域生活支援ネットワーク理事 北野 誠一

『障がい者が地域で安心して生きるために』

14:40 シンポジウム

- ・ 発題 『精神訪問看護について』  
兵庫県立大学 川田美和
- ・ 発題 『日中・居住系支援について』  
(社福)木の芽福祉会 西川良一
- ・ 発題 『相談、移行支援について』  
(NPO)ハートフル 角野太一
- ・ 発題 『就労支援について』  
(社)わーくわくねっと 三木章弘

コーディネータ 北野 誠一  
基調講演、発題を受けて  
シンポジスト、参加者と討論

15:50 大会アピール

16:00 閉会

主催：公益社団法人  
全国精神保健福祉会連合会  
(みんなねっと)

公益社団法人  
兵庫県精神福祉家族会連合会  
(ひょうかれん)

お問い合わせ  
078-891-3871  
(ひょうかれん)